

OJB News

JAPAN PROFESSIONAL BASEBALL

© 水島新司
全国野球振興会
イメージキャラクター
「9ちゃん」



公益社団法人全国野球振興会
[日本プロ野球OBクラブ]

vol.55

2012 Autumn

いつまでも、夢を追いかけていたい。
そして、追いかけている人を応援したい。

■2012年上半期活動報告

■下半期もイベントもりだくさん!

2012年度前半を振り返って

プロ野球経験者に求められているニーズに応えるための取り組みの「広がり」と「進化」

2012年のプロ野球が、シーズンの最終章を迎える時期となりました。プロ野球が開幕したすぐあとの4月1日に「公益社団法人」に移行した当振興会も、本年度の前半を折り返しました。この間、会員の皆様からいただきましたご尽力、ご教授に心から御礼申し上げます。

6月25日の総会において、第9期の役員も新しい体制となりました。その後、各委員会の組織編成を行うとともに、全国8ブロックおよび各都道府県代表幹事の構成も定まりました(P.10参照)。当会の目的である野球の技術向上と振興・普及をより加速させていくために、野球事業推進委員会には熱意と経験を持つ方が集まり、各事業の促進、新規事業の検討を行っています。委員会は、事案ごとにワーキング・グループを作り、実施した内容を検討して事業の活性化を目指すよう進めています。

普及のために不可欠な指導力の向上

また、野球振興に欠かせないのは、プロ・アマの各野球団体との協力関係を深めていくことです。新体制となり、役員・委員を核として、

他団体との連携もより密接に行ってまいります。とくに、アマチュア団体においては、多くの組織から指導者養成のプログラムに当振興会の会員の知識と経験に基づく指導を求められております。また、野球人口の減少を防ぐためにも、幼少児童の野球体験の場に積極的にプロ野球を経験された会員に参加していただくよう考えております。その一環として、小学校の体育の一科目に加わったベースボール型スポーツ「ティーボール」を子どもたちに楽しんでもらうための事業にも取り組み始めました。第18回全国少年少女野球教室(5月13日)においては、試験的ではありますが、4会場にティーボール教室も併催し、委員会でその検証も行っております。また、幼少児童を対象としたスポーツイベントにも参加するなど、野球体験の場を増やしていきます。

こうした普及および指導の場を増進していく一方で、指導の質の向上が当然求められるところであります。私たちは自ら野球を指導する技術と知識を高めていくために「野球指導者養成・認定制度」を行っています。この制度は、他の団体からもその姿勢が目立っており、当振興会が自信を持って推奨する「プロ経験者が教える」質の高い



公益社団法人 全国野球振興会 **始動!**

第18回 ダイワハウス 全国少年少女野球教室



5月

日本全国で372名のOB講師が10,882名の少年少女へ熱血指導

4月

5月

6月

日本プロ野球OBクラブ杯 スタート!



4月

中学校部活動の活性化と青少年健全育成を目指して

幹事会・総会・感謝の集い



6月

公益社団法人移行記念の「感謝の集い」では多くの方にご参加いただきました

指導をより高めていくために、これからも多くの会員に参画していただく考えであります。

一方で、会員が全国規模で広がる当振興会の利点を活かし、地域に根ざした活動を活性化するために、ブロック長を核として各都道府県代表幹事の皆さんとの連携も深めてまいります。野球の普及には地域の自治体、教育機関、関連諸団体とのパイプ作りも欠かせないところです。地域のニーズに即した活動というものが、今後、より必要となっていくことでしょう。

活性化のために会員情報を更新

今般、会員の皆様には、改めて各位の野球歴をはじめとするプロフィールの更新をお願いいたしました。日々、アンケートが送られてきております。中でも、少年期～中学生までの野球歴をデータ化したことは、かねてより野球教室への講師派遣を検討している団体から望まれていた事案でもあり、この情報をより活用して指導の機会の創出に役立てていただくことを考えています。また、現在、ご商売やビジネスの世界で活躍されている方々について、「プロ野球OBが活躍する場」を広く世に知らしめていくことも、当振興会の努めと考えます。実業の世界で活躍するOBの姿を、若年層の方々に伝え、これが「セカンドキャリア支援」に結びついていくことを考えています。

こうした活動を実現し、その土台を揺るぎないものにするためには、健全な財政を維持するとともに振興会の目的・姿勢から逸脱しない運営が必用です。そのために、実業界で見識と実績のある方々を軸に「財務委員会」を組織し、一方で社会規範や法令に即した運営をするために「コンプライアンス委員会」を組織して、当振興会の「あるべき姿」を常に考えながら事業を推し進めていきます。

本号にも取り上げていますように猛暑の2012年夏には、全国各地で様々な事業に取り組んでまいりました。その夏が過ぎた9月末に2012年度の前半を折り返し、季節は巡って秋から冬へ。野球そのものはトップシーズンからオフシーズンを迎えますが、当振興会が目指す諸活動にオフはありません。会員の皆様の深いご理解とますますのご協力をお願い申し上げます。



公益社団法人全国野球振興会
(日本プロ野球OBクラブ)
理事長 森 徹

スポーツフェア ドリーム・ベースボール スタート!



野球教室と、地域選抜チームとのドリーム・ゲームで明るいまちづくりへ

東日本大震災復興支援 ティーボール交流会



2年目の参加となる今年は6名のOB講師がティーボールを使い交流しました

7月

8月

9月

ベースボール サマーキャンプin芦別



合宿形式スクールでOB講師と野球漬けの3日間を過ごしました

東日本大震災復興支援活動2012 中学校応援プロジェクト



岩手県気仙地区へ。次頁にて特集しています

東日本大震災復興支援活動2012(2年目)

～中学校応援プロジェクト(岩手・気仙地区)～

(公財)三菱商事復興支援財団助成事業

趣旨

プロ野球出身者と被災地の中学生がともに野球に取り組み、技術の向上に真摯に励むことで、夢や目標を持つ子どもたちが増え、その活力が未来へと続く復興の架け橋となることを期待する



実施内容

9月22日(土)、23日(日)、24日(月)
岩手県気仙地区
(住田町、大船渡市、陸前高田市)

- 子どもたちとの野球を通じた交流
- 指導者講習会
- 野球教室
- 野球用具の提供
- アオダモの記念植樹



派遣者

〔講師〕

投手:大川 章(元ヤクルト)、森 宝生(元西武)
捕手:大沢 勉(元日本ハム)、芦沢真矢(元ヤクルト)
内野手:片平晋作(元西武)、佐藤 洋(元巨人)
宮川一彦(元横浜)
外野手:中塚政幸(元大洋)、庄司智久(元巨人)
サイコセラピスト:武野顕吾(元横浜)

〔役員〕

吉田克郎(岩手県代表幹事/元大洋)

※()内は、代表出身球団

重点事項

岩手県気仙地区を「全国野球振興会東日本大震災復興支援活動重点地区」と定め、将来に渡り復興への道の手を見守っていく

参加者コメント

生徒

志田 遼也くん(大船渡市立末崎中学校)

この野球教室を通して、自分のよくないところを見つけたので、そこを直してこれからの練習に生かしていきたいと思います。家でも今日、教わったティーバッティングのやり方を試してみたいです。プロ野球OBの方々、ありがとうございました。

先生

大船渡市立第一中学校

親身に、しかも丁寧にご指導していただいたこと。また、単に指摘するのではなく、その原因や対処法などわかりやすく指導いただいたところに、感銘と共感を持ちました。来年は、ぜひ気仙に一泊していただき、親睦を深められたらと切に思います。慌ただしい日程の中、本当にありがとうございました。

陸前高田市立気仙中学校

直接指導を受けた生徒がとてもうれしそうでしたし、アドバイスを素直に聞いていました。そうすると欲を言えば、一人ひとりに声をかけていただく時間がさらに長ければ…と思います。

大船渡市立末崎中学校

生徒とともに守備、走塁、打撃、メンタルの面で基本的な知識を学ぶことができ、とてもよかったです。野球の指導が終わった後も、気軽に声をかけていただき、温かい気持ちになりました。来年も楽しみにしています。3日間、ありがとうございました。

2012年度 日本プロ野球OBクラブ杯開催結果

開催県	開催日時	優勝校	準優勝校	3位
三重 <small>初開催</small>	4月22、28、29日	海星	羽津	山手 大池
岩手 <small>初開催</small>	4月28、29日	赤崎	大船渡一	気仙 綾里
鳥取	5月26、27日	中ノ郷	桜ヶ丘	倉吉西 鳥大附属
栃木	8月17、18日	今市	北犬飼	日光東 鹿沼東
宮崎	8月25、26日	東海	北浦	清武 上野
佐賀	8月25、26日	三日月	三根	武雄 塩田

Comment

OB: 片岡光宏氏(元広島)……………宮崎県代表幹事

地元の子もたちや先生方は、OBクラブ杯の開催を非常に喜んでいる。その理由としては、子どもたちの憧れの球場・サンマリンスタジアムでプレーができること。そして“日本プロ野球OBクラブ”の名称を冠とする大会に出場することで、子どもたちのモチベーションが高い。

また、宮崎会場は大会前日に打ち合せ会議および懇親会を行うことで、中学の先生方と野球教室で講師を務めるOBとの意思疎通ができています。これもプラス要素のひとつと考える。

さまざまな課題はあるが、将来的に九州大会や全国大会に繋がればと思う。



Comment

現地担当先生: 佐藤裕太郎氏……………岩手県奥州市立江刺第一中学校

岩手県大会は初開催。これまでは春先の大会がなかったので新チームとして臨む初試合となった。よって、指導者としてはチームの状態を把握するなどの面で、とても有意義な大会となったし、選手たちにとっても練習の成果を発揮するいい舞台だった。

東日本大震災の被災地支援の目的もあり、今回は気仙地区と奥州市内の中学校が参加。運営スタッフ不足の中、生徒の保護者が試合の放送や審判、救護係も引き受けてくれ、地元一体の大会運営ができた。今後は県大会という名にふさわしい規模に拡大したいが、参加学校が増加するほど運営スタッフの確保が課題となる。また、県内には数十年開催している大会がいくつかあり、「日本プロ野球OBクラブ杯」という大会をいろいろな団体に知っていただくことも重要だと考えている。

ベースボール サマーキャンプ in 芦別

今夏、北海道芦別市様と共催で小学校3年生から6年生を対象とした「ベースボールサマーキャンプ」を右記要項にて芦別市民球場で実施しました。

本キャンプは、野球技術の習得だけではなく集団生活を通じての礼儀作法などを学ぶことを目的とした当会初の合宿形式のスクールで、北海道内外から94名の小学生が芦別に集まりました。

実技は水上善雄講師(元ロッテ)、松永浩美講師(元ダイエー)、内藤尚行講師(元ヤクルト)そして北海道足寄町出身の三井浩二講師(元西武)の4氏が担当し、8月1日午後から3日午前まで各ポジションでの指導、宿泊ホテルでは全員参加による自己紹介を含めた交流会、朝7時からのウォーキング、バーベキュー大会などを行い、あつという間の3日間でした。

最終日は、参加者を4つのチームに分け4名の講師が各チームの監督になって紅白戦を行いキャンプを締めくくりました。

また、初日に芦別市民の皆様には達川光男講師(元広島)による講演会を同市総合福祉センターで実施しました。

清澤茂宏芦別市長から「芦別市には星槎グループの本校があり、同校の紹介を得て公益社団法人全国野球振興会と共催で本事業が行えたことに対して、関係者の皆様に御礼を申し上げます。また講師の皆様には実践的かつ丁寧な指導により、参加された子どもたちに変な貴重な機会を提供いただき、技術向上だけな

く心身の健全育成の一助をいただき本当に有難うございました。」とお言葉をいただきました。

本事業に関しましては、2013年度も実施予定で今後準備を進めて参ります。



左・キャンプ3日目紅白戦の様相 右・水上講師、松永講師の指導模様

- ・名称: ベースボールサマーキャンプin芦別
- ・日時: 2012年8月1日(水)～3日(金) 2泊3日
- ・会場: 芦別市民球場、スターライトホテル
- ・参加人数: 小学3年～6年生 94名
- ・派遣講師: 水上善雄、松永浩美、内藤尚行、三井浩二、(講演会) 達川光男

スポーツ選手活用体力向上事業

今年度も日本体育協会様より委託をいただき、8月下旬からスポーツ選手活用体力向上事業が始まりました。

スポーツ選手活用体力向上事業は、幼稚園・保育園から小中学校までの子どもたちを対象に、授業の時間を利用し、野球を通してスポーツに親しむことを目的とした事業です。本年度は全国31会場を予定しております。

9月28日は東京都府中市の矢崎小学校で、堀幸一講師(元ロッテ)が、小学校5年生54名、6年生53名



と一緒に野球を楽しみました。

5年生の授業は、堀講師が相手の捕りやすいようにボールを投げる気持ちの大切さを伝え、キャッチボールからスタート！特に細かく投げ方を指導していない段階にも関わらず、児童のみなさんはとても上手にキャッチボールをすることができました。「相手が捕りやすいボールを投げる」ということを素直に吸収し、実行する児童が多かったのだと思います。

キャッチボールの次はゴロを捕球する練習です。野球経験者をお手本に、捕球の仕方の説明を受けました。お手本に指名された児童は、堀講師に手取り足取り教えてもらい、とても嬉しそうでした。ゴロ捕球の練習もキャッチボール同様、みなさんととても上手でした。

ゴロ捕球練習の後は、熾烈な大じゃんけん大会を勝ち抜いた、1組、2組各クラスの選抜10名による、ティーボール形式のミニゲームを行いました。点数が入ればクラス全員で喜び、バッターにはみんなで声援を送るなど、大変な盛り上がりでした。各チーム

1度だけ堀講師を代打に起用することができるとあって、大チャンス場面では、堀講師の大ホームランで大量の追加点を挙げていました。



講話では、堀講師にたくさんの質問がありました。堀講師からは、継続することの大切さを教えていただきました。

事業終了後、「児童の目がキラキラしている」と校長先生が言ってくださいましたが、堀講師と野球を楽しんだことが、児童のみなさんにとって忘れられない思い出になるといいなと思います。そして、残りの会場でも、この事業に関わる全ての方々にとって、素敵な思い出として心に残り、将来に少しでも役立つ時間になってくれることを願い、これからも取り組んでいきたいと思っています。

第67回 国民体育大会 野球教室

このたび、公益財団法人全日本軟式野球連盟様から「第67回国民体育大会(ぎふ清流国体)」の一環事業として野球教室開催について依頼を頂き当会講師1名を派遣し大垣市在住の小学生約120名に実技指導を行いました。

全国で開催される「国民体育大会」にて野球教室を開催するにあたり初めての試みです。

- ・名称：第67回国民体育大会(ぎふ清流国体) 野球教室
- ・日時：2012年9月29日(土) 13:00~15:00
- ・会場：北公園野球場(岐阜県大垣市)
- ・参加人数：小学生約120名
- ・派遣講師：藤波行雄(元中日)



藤波講師から守備・打撃について教わります。「国体」でのOBの活躍が期待されます

第8回 日野原重明カップ スローピッチソフトボール大会

9月15、16日、東京都大田区の大田スタジアムにて8回目となる標記大会が開催されました。

当会より千藤三樹男講師(元日本ハム)が参加しました。

この大会は、「健康、生きがい、仲間づくり」をテーマとした60歳以上の選手の皆さんがプレーする大会です。

101歳の日野原重明先生(聖路加国際病院 理事長)をはじめ、元気な60歳以上の皆さんと一緒に、真夏のような暑さとなった大田スタジアムで汗を流した千藤さんにお話を伺いました。

「皆さん本当にお元気ですね。チームに参加して試合にも出てみましたが、先輩たちの足の速さに感心しました。日頃のトレーニングが若さの秘訣かなと思います。このように野球が生涯スポーツとして発展していることを嬉しく思いますし、私もOBの友人



千藤講師からトロフィーを笑顔で受け取ります

を誘って1チームづくり、大会に参加してみたいですね。大田スタジアムで元気な先輩たちと野球に取り組むことができ有意義な2日間でした」。

全国アマチュア野球指導者講習会

2012年12月～2013年3月
本年も開催します

指導者向け

2012年度『全国アマチュア野球指導者講習会』がこの冬も開催されます。

高野連を含むアマチュア野球指導者向けの講習会です。

全国5会場での開催を予定。現在、確定している会場は、12/16(日)横浜DeNAベイスターズ室内練習場、1/26(土)新日鐵住友東海REX室内練習場。

ご参加をお待ちしております！



昨年の熊本会場(若菜嘉晴講師・元日本ハム)

スポーツファンフェスティバル

エポック社様主催によるカードファン並びに野球ファンを対象にした「スポーツファンフェスティバル2012 SUMMER」を下記要項にて開催しました。

当会からは外木場義郎講師(元広島)、桑田真澄講師(元巨人)が参加し、ステージでのトークショー、記念撮影会、そして特設のブルペンにおいてファンとのキャッチボールと硬式球を使用したピッチングを披露しました。

間近では、そうそう見ることが出来ない球のスピードと変化球の切れにファンから感激の音が聞かれました。

今回の同イベントは下記要項にて実施しますので是非ともご参加下さい。

- スポーツファンフェスティバル2012 SUMMER
 - ・日時：2012年7月16日(月・祝) 10:00～17:00
 - ・会場：東京ドームプリズムホール
 - ・派遣講師：外木場義郎、桑田真澄

ファン必見!

- スポーツファンフェスティバル2012 WINTER
 - ・日時：2012年12月16日(日) 10:00～17:00
 - ・会場：東京ドームプリズムホール
 - ・派遣講師：村田兆治(元ロッテ)、榎原寛己(元巨人)



左・ステージで外木場講師のトークショー



右・特設ブルペンで桑田講師とのキャッチボール

ゴルフコンペ

気分を変えて

当会OB会員と賛助会員並びに当会活動にご理解、ご協力をいただいている皆様との親交を深めることを目的としたゴルフコンペを本年も以下の会場で開催します。当日は、チャリティーホール、チャリティーオークションを実施し、収益金を東日本大震災復興支援事業への資金に活用する他、地元ライオンズクラブを通じて社会貢献事業実施の為の資金とします。本年度は中国・四国地区で初のコンペを広島県にて開催します。

参加ご希望の方は、当会事務局までお問合せ下さい。

- 第19回 日本プロ野球OBクラブチャリティーゴルフコンペ
 - ・日時：2012年10月15日(月)
 - ・会場：東松山カントリークラブ(埼玉県東松山市)
 - ・参加人数：当会会員48名、賛助会員・一般119名 合計167名
 - ・チャリティー先：東日本大震災復興支援事業への資金
 - チャリティー収益金：467,000円
 - (オークション：225,000円、チャリティーボール：242,000円)
- 第13回 九州地区日本プロ野球OBクラブチャリティーゴルフコンペ
 - ・日時：2012年11月20日(火)
 - ・会場：麻生飯塚ゴルフ倶楽部(福岡県嘉穂郡)
 - ・参加人数：当会会員20名、賛助会員・一般220名 合計240名
 - ・チャリティー先：太宰府ライオンズクラブへ寄付
- 第1回 中国・四国地区日本プロ野球OBクラブチャリティーゴルフコンペ
 - ・日時：2012年12月18日(火)
 - ・会場：鷹の巣ゴルフクラブ(広島県廿日市市)
 - ・参加人数：当会会員30名、賛助会員・一般150名 合計180名
 - ・チャリティー先：広島双葉ライオンズクラブへ寄付

ベースボールスクール

高校進学後も硬式野球部に所属し、真剣に野球に取り組みたい中学校3年生を対象にした本格的な硬式野球教室を本年も下記要項にて開催します。本事業は本年度で5回目を迎え、当会講師が3ヶ月にわたり合計10回の実技指導を行い、並行して栄養講座、メンタル講座も実施します。

参加ご希望の方は、下記までお問合せ下さい。

- 日本プロ野球OBクラブ 東京ベースボールスクール2012
 - ・日時：2012年12月7日(金)～2013年2月22日(金)の3ヶ月
 - 毎週金曜日の17:30～21:30 合計10回
 - ・会場：明治神宮室内練習場
 - ・お問合せ：株式会社ベースボールコミュニケーション
 - TEL：03-6228-6760

目指せ 甲子園



上・鈴木健講師(元西武)による打撃指導 右・スクール終了証を持つての記念撮影



大切な データは DVD、BD に残す



商品のプロモーション、プレゼン資料、上司・同僚へのお祝いや社内行事などの映像をDVD、BDに!

なんでもダビングサービス

DVD-R 1枚 (120分)
ダビング+ blanks削除で

600(税込)円~

オプションも多数ございます
(ケース・盤面印刷・データフォーマット変換)
詳しくはWEBをご覧ください

キャンペーン1

DVDコピー ¥350~

キャンペーン2

**ロングタイム仕上げ
10本につき1本サービス!**

入力対応メディア:VHS,VHS-C,S-VHS,Hi8,Video8,Digital8,miniDV
出力対応メディア:DVD-VIDEO形式



※業務用テープ(BetaCAM、DVCAM)も取扱可¥3,000~



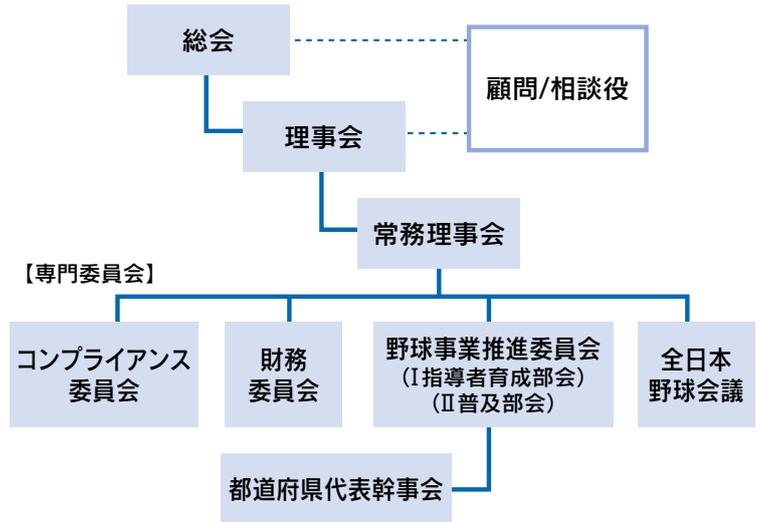
<http://dvd.atw-plus.co.jp> 携帯からも申込みOK! 編集も承ります。詳細はお問合せ下さい。

公益社団法人 全国野球振興会

第9期役員編成が 決定いたしました!

第9期の編成が決定し、各機関がそれぞれの業務をスタートさせています。任期は、2年後の定時総会終結時(2014年6月予定)まで。

野球人口の底辺拡大、競技力向上、プロアマ交流促進の目的実現のため、邁進して参ります。これからもご支援をよろしくお願いいたします。



※公益法人制度改革委員会は、公益認定取得達成により解散

公益社団法人全国野球振興会 第9期役員名簿

■ 理事

役職	氏名	現職
1 理事長 再任	森 徹	代表出身球団 中日 (財)日本プロスポーツ協会 理事
2 副理事長 再任	清覚 秀雄	(株)エージーシー 代表取締役社長
3 副理事長 再任	三浦 政基	代表出身球団 日本ハム 学校法人 吉用学園 専門学校 九州総合スポーツカレッジ 学校長
4 専務理事 再任	横山 健一郎	レジアスインバウト(株) 代表取締役
5 常務理事 再任	木村 竹志	代表出身球団 西武 関西独立リーグ リーグ代表
6 常務理事 再任	定永 昭紀	(株)エス・アール・ビー 代表取締役
7 常務理事 新任	醍醐 猛男	代表出身球団 ロッテ
8 理事 再任	池田 哲雄	(株)ベースボール・マガジン社 代表取締役社長
9 理事 再任	岡本 伊三美	代表出身球団 近鉄 (財)日本少年野球連盟 顧問
10 理事 新任	小池 唯夫	パ・リーグ元会長 元毎日新聞社 代表取締役社長
11 理事 新任	坂巻 豊	代表出身球団 サンケイ (株)アイビー 取締役会長
12 理事 再任	高津 義信	(株)アスリートジャパン 代表取締役社長
13 理事 新任	高村 義明	大和小田急建設(株) 取締役
14 理事 再任	玉利 齊	(財)日本健康スポーツ連盟 理事長
15 理事 新任	長ヶ原 誠	神戸大学 発達科学部 准教授
16 理事 再任	鶴岡 秀樹	ミスノ(株) 取締役
17 理事 再任	水嶋 昭彦	メディカルネットサービス(株) 代表取締役社長
18 理事 新任	村尾 忠孝	(株)シグマイン 代表取締役会長
19 理事 新任	八木澤 荘六	代表出身球団 ロッテ
20 理事 再任	吉村 正	早稲田大学 人間科学学術院 教授 NPO法人日本テニスボール協会 理事長

■ 監事

役職	氏名	現職
1 監事 新任	金井 義家	税理士法人TACTコンサルティング 公認会計士
2 監事 再任	五月女 豊	代表出身球団 大洋 (有)ユタカインシュアランス 代表取締役
3 監事 新任	緋本 祥男	代表出身球団 広島 (有)エイブルサーティーシックス 代表取締役社長 (株)中部衛生検査センター 相談役

■ 顧問

氏名	略歴
杉下 茂 再任	1925年9月17日生(87歳)/投手/選手歴:中日~大毎 監督・コーチ歴:中日~阪神~中日~巨人~西武 殿堂入:競技者表彰(1985年)
土橋 正幸 再任	1935年12月5日生(76歳)/投手/選手歴:東映 監督・コーチ歴:東映~日拓~ヤクルト~日本ハム
中西 太 再任	1933年4月11日生(79歳)/内野手/選手歴:西鉄 監督・コーチ歴:西武~ヤクルト~日本ハム~阪神~ヤクルト~近鉄~巨人~ロッテ~オリックス

■ 相談役

氏名	略歴
松永 怜一 新任	1931年11月3日生(80歳)/アマチュア野球指導者/ロス五輪日本代表 監督金メダル獲得(1984年)/JOC強化本部長(2000年) 殿堂入:特別表彰(2007年)/元(財)日本野球連盟常任理事

【事務局】

総務部	吉川 浩 (部長)	石邊真理子
	加古明美	滝沢康之 (経理)
事業部	広瀬明佳 (課長)	川崎佳奈子
	砂原 元 (営業)	

専門委員会

※印:新任

コンプライアンス委員会	財務委員会	野球事業推進委員会 (I)認定・普及委員会 (II)選考委員会	全日本野球会議
〔担当理事〕 ・横山健一郎 〔委員〕 ・池田哲雄 ・小池唯夫 ※坂巻 豊 ・玉利 齊	〔担当理事〕 ・清覚秀雄 〔委員〕 ※高津義信 ※高村義明 ※村尾忠孝 ※横山健一郎	〔担当理事〕 ・三浦政基 〔委員長〕 I 井坂 興 II 中塚政幸 〔委員〕 ・池谷公二郎 ・小川 亨 ・佐藤 洋 ・仁志敏久 ・森 宝生 ・矢作公一 ※岡 義朗 ※駒田徳広 ※齊藤明雄 ※鈴木 健 ※藤波行雄 ※松沼博久 ※真弓明信	〔担当理事〕 ・森 徹 〔委員長〕 ・土屋弘光

都道府県代表幹事

①北海道・東北			
NO	都道府県	氏名	備考
1	北海道	有澤 賢持	ブロック長
2	青森	小西 秀朗	兼務
3	岩手	吉田 克郎	
4	秋田	小西 秀朗	ブロック長
5	宮城	小野木 孝	兼務
6	山形	小野木 孝	
7	福島	長谷川 達栄	新任

②関東 I			
NO	都道府県	氏名	備考
8	茨城	根本 学	ブロック長
9	栃木	五月女 豊	
10	群馬	種部 儀康	
11	東京	倉高 新治	
12	山梨	安田 猛	
		内藤 久	

②関東 II			
NO	都道府県	氏名	備考
13	埼玉	矢作 公一	
		森 宝生	新任
14	千葉	千田 啓介	
		寺沢 高栄	
15	神奈川	坂巻 豊	ブロック長
		倉田 誠	新任

③北信越			
NO	都道府県	氏名	備考
16	長野	川島 正幸	
17	新潟	大滝 信孝	ブロック長
18	富山	干場 崇永	
19	石川	干場 崇永	兼務
20	福井	川藤 龍之輔	

④東海			
NO	都道府県	氏名	備考
21	静岡	田所 善治郎	
22	愛知	藤波 行雄	ブロック長
23	岐阜	今井 茂	新任
24	三重	谷本 征一	
		森田 通泰	

⑤近畿			
ブロック長 岡本伊三美			
NO	都道府県	氏名	備考
25	滋賀	西川 克弘	
26	京都	大門 和彦	
27	奈良	元田 昌義	
28	和歌山	木村 竹志	
29	大阪	和田 徹	
		大原 徹也	新任
30	兵庫	鎌田 実	
		芝池 博明	

⑥中国			
NO	都道府県	氏名	備考
31	鳥取	黒坂 幸夫	
32	島根	石橋 真	
33	岡山	中藤 義雄	
34	広島	渡辺 弘基	ブロック長
35	山口	渡辺 弘基	兼務

⑦四国			
NO	都道府県	氏名	備考
36	香川	田中 調	
37	徳島	白石 静生	ブロック長
38	高知	岡 幸俊	
39	愛媛	今井 圭吾	新任

⑧九州 I			
ブロック長 三浦政基			
NO	都道府県	氏名	備考
40	福岡	永射 保	
		太田 浩喜	新任
41	大分	岸川 雄二	
42	宮崎	片岡 光宏	
43	鹿児島	安田 泰一	
44	沖縄	森長 隆	

⑧九州 II			
NO	都道府県	氏名	備考
45	佐賀	永洲 洋三	
46	長崎	杉町 攻	ブロック長
47	熊本	今井 譲二	

REPORT 近畿地区ブロック会議

近畿地区ブロック会議が開かれ、「地域からOBクラブの活動を創出していこう」と活発な意見交換が行われました。地域の実情に照らした活動を興していくことが、多くのOB会員が活躍する機会を生み出します。

地域の“声”を届けるブロック会議を各地で開催していきます。各都道府県の代表幹事や事務局へ地元ならではのアイデアをぜひお寄せ下さい。

日時：2012年10月7日(日) 13:45～17:55

会場：大阪国際会議場(大阪市北区)

出席者：岡本伊三美(理事/ブロック長)、木村竹志(常務理事/和歌山県幹事)、西川克弘(滋賀県幹事)

元田昌義(奈良県幹事)、大原徹也(大阪府幹事)、芝池博明(兵庫県幹事)

井坂 興(野球事業推進委員長)、岡 義朗(野球事業推進委員)、谷村友一(陪席)

広がる4つのつながり

OBが相互につながる

(活躍機会創出)

中学校指導者向けの強化事業を実施したい!

ファンとつながる

賛助会員やファンへの交流イベント(懇親会)を実施したい!



地域とつながる

エコボール活動(★)を積極的に推進したい!

OBクラブとつながる

OB会員の会員特典を充実してほしい!

近畿地区ブロック会議での要望・アイデア

今回のブロック会議では、人と人との“絆”を築く、保つ、高めることを主題に議論が展開されました。上記の要望・アイデアを事業としてつなげていくために、具体案を検討していきます。

★ エコボール活動……大門和彦さん(京都府代表幹事/元大洋)が、学校でボロボロになったボールを障がい者の授産施設で縫製をし、再び学校に納める活動を京都市内で展開中です。障がい者の雇用創出や生徒の情操教育に効果を生み、身近なエリアでの交流が地域コミュニティの活性化をもたらしています。

「公益社団法人全国野球振興会野球技術指導員」が続々誕生!!

2012 技術セミナー近畿地区開催報告

OBクラブの活動は、子どもたちへの野球教室を中心に行われています。

引退後も少年少女への野球指導機会が多い昨今、OB自身の指導力向上が求められています。

プロ出身であるOBは、すでに技術と経験は備えています。それを伝えていくために基本的なことこそ共通の理解をもって、教える対象にあった指導ができるよう、表現方法と練習方法の選択肢をたくさんもつことで、プロで培った技術と経験を効果的に伝えていくことができます。

セミナー講師は、議論のきっかけをつくるプレゼンターです。OB相互が意見を交換することで、より深く考え、それぞれが研鑽に努めています。

今回のセミナーでは、6つの講義すべてにおいて、下半身の動きから上半身に力をスムーズに伝えていくことの重要性が説かれていました。

山崎慎太郎さんの「投手編」では、誤った解釈をしてしまいがちな子どもたちへ、的をしぼった表現方法をあえて使うなど、ジュニア期の特性に注意を払った指導方法が紹介されていました。

「ボールの握り方」から「スローイング動作の流れ」など、原理原則となる基本事項をひとつひとつ確認し、体をいっぱいに使って投げることで、バランスのチェックポイントなどが丁寧に説明されました。

プロ出身者が最も優れた野球の伝道師となり、球界の底辺拡大と競技力向上に貢献できるように、技術セミナーをさらに重ねていきます。多くのOBの皆さんの参加をお待ちしています。



投手編:山崎慎太郎氏

■ 技術セミナー「野球技術指導員」講座 2012年度

開催実績

I期 関東地区 (5/7・5/28) 墨田区総合体育館		II期 九州地区 (7/21) アクロス福岡		III期 近畿地区 (10/7) 大阪国際交流センター	
走塁・バント	外野手編	投手編	外野手編	投手編	外野手編
石毛宏典	屋鋪 要	三浦政基	二村忠美	山崎慎太郎	大熊忠義
捕手編	内野手編	捕手編	走塁・バント	打撃編	走塁・バント
醍醐猛男	辻 発彦	若菜嘉晴	島田 誠	長池徳士	藤瀬史朗
打撃編	投手編	内野手編	打撃編	内野手編	捕手編
中西 太	遠藤一彦	基 満男	山本和範	岡 義朗	元田昌義

今後の予定 **IV期** 関東地区 (H24年12月上旬の土日) 会場: 墨田区総合体育館
V期 中国四国地区 (H25年2月の土日) 候補地: 広島市内

■ 野球技術指導員登録証発行概要

登録基準

登録料:5,000円

必須課題:

- ①技術セミナーの受講
所定6講座(投手編/捕手編/内野手編/外野手編/打撃編/走塁・バント編)
- ②レポートの提出
1講座600字以上(テーマ:自身の経験を交え、受講成果を「基本の技術」としてまとめる)

登録証有効期限 永久(ただし、退会時に抹消する)

担当機関 野球事業推進委員会

■ 公益社団法人全国野球振興会 野球技術指導員登録者 2012.10.1 現在 71名

※在住地順に記載

在住地	氏名	代表出身球団	ポジション	在住地	氏名	代表出身球団	ポジション	在住地	氏名	代表出身球団	ポジション
宮城	小野木 孝	国鉄	投手	千葉	森 宝生	西武	投手	大阪	高木 喬	西鉄	内野手
群馬	三枝道夫	西鉄	投手	千葉	若生智男	阪神	投手	大阪	中山 力	セ・リーグ審判	
茨城	佐藤謙治	巨人	内野手	神奈川	井坂 興	巨人	外野手	大阪	和田 徹	南海	捕手
茨城	根本 学	大洋	捕手	神奈川	倉田 誠	巨人	投手	兵庫	大原徹也	近鉄	内野手
栃木	櫻井 憲	日本ハム	投手	神奈川	倉田 誠	巨人	投手	兵庫	鈴木照雄	西武	内野手
東京	石毛宏典	西武	内野手	神奈川	古賀正明	大洋	投手	兵庫	藤本博史	ダイエー	捕手
東京	江本晃一	中日	投手	神奈川	齊藤明雄	横浜	投手	兵庫	宮田典計	阪神	投手
東京	岡田忠雄	巨人	捕内野手	神奈川	清水宏悦	横浜	内野手	滋賀	下田充利	日本ハム	捕手
東京	河瀬雅英	日本ハム	投手	神奈川	辻 恭彦	大洋	捕手	京都	平田 守	阪急	外野手
東京	小泉泰重	巨人	内外野手	神奈川	野村 収	阪神	投手	和歌山	木村竹志	西武	投手
東京	島田雄二	巨人	外野手	神奈川	前田益穂	中日	内野手	広島	小林誠二	広島	投手
東京	副島孔太	ヤクルト	外野手	神奈川	益田 貢	大洋	捕手	広島	鈴木伸良	巨人	捕手
東京	田中一徳	横浜	外野手	静岡	水野達郎	大洋	投手	広島	高橋里志	広島	投手
東京	得津高宏	ロッテ	外野手	愛知	木俣達彦	中日	捕手	岡山	中藤義雄	近鉄	内野手
東京	広野 功	中日	内外野手	愛知	小川宗直	西武	投手	福岡	石井 裕	ロッテ	投手
東京	松岡 弘	ヤクルト	投手	愛知	金沢幸彦	ロッテ	内野手	福岡	太田浩喜	西武	外野手
東京	村上雅則	S.Fジャイアンツ	投手	愛知	藤波行雄	中日	外野手	福岡	岡本健治	西鉄	投手
東京	山田博一	大洋	外野手	愛知	星野秀孝	南海	投手	福岡	三浦政基	日本ハム	投手
東京	若林憲一	大洋	外野手	愛知	武藤忠男	中日	内外野手	長崎	杉町 攻	西鉄	投手
埼玉	矢作公一	日本ハム	内野手	長野	川島正幸	ロッテ	内野手	熊本	大津一洋	南海	投手
埼玉	山内英雄	大洋	投手	長野	堀場秀孝	巨人	捕手	熊本	二村忠美	日本ハム	外野手
千葉	千田啓介	ロッテ	内野手	福井	川藤龍之輔	巨人	投手	熊本	村上良次	近鉄	投手
千葉	寺沢高栄	ヤクルト	投手	三重	森田通泰	中日	投内野手	沖縄	新里紹也	ダイエー	内野手
千葉	水上善雄	ロッテ	内野手	大阪	米谷延夫	南海	捕外野手				
				大阪	小川 亨	近鉄	内外野手				

総合型スポーツクラブで子どもの未来とプロ選手引退後の道造りを目指す

大阪市鶴見区にて「だいすけ鍼灸整骨院」を開業している橋本さん。現役中の怪我で腰を痛めたことが、ケアの仕事に興味を持ったきっかけでした。現役を引退してから、大阪の専門学校に通い、はり師、きゅう師と柔道整復師の国家試験に見事合格。現役引退まで勉強とは、あまり縁がなかったのが、試験勉強は容易ではなかったと振り返ります。その時支えになったのが、専門学校の生徒の皆さん。夜間の授業では、世代や職業の違う様々な方と知り合うことができ、一緒に国家試験へ向けて励まし合いながら頑張れたことが、現役引退後、社会人としての第一歩を踏み出した時でした。

患者さんの中には小中学生の野球少年も多数います。その子たちに、ケアだけでなく、元プロ野球選手としてトレーニング指導を行い、現役時代の経験を伝えられる喜びを感じています。開業から6年目となり、患者さんが成長し甲子園を目指して奮闘する年代となりました。それを応援することが誇りであり、今の楽しみとなっています。

橋本さんのこれからの夢は、総合型スポーツクラブを造ること。野球に限らず、サッカー、バスケ、バレーボールなど、子どもたちにスポーツの選択肢を広げ、経験してもらいたい。さらには、そのスポーツクラブで引退したプロ野球選手を講師として雇い、プロ選手引退

後の活動をサポートしていきたいと考えています。

野球に限らず、元プロ選手が活躍できる場がどんどん広がれば素晴らしいですね!

今回のOB

橋本 大祐

1975年7月16日生まれ
(37歳)

大阪府出身 投手
初芝橋本高校→富士大学
→阪神タイガース



OB会員の皆さまへ(アンケートについて)

野球歴等のアンケートにご協力いただきありがとうございます。600名近くのOBの皆さまからご返信をいただいております。ご回答いただいた内容をもとに更なる野球活動の充実につなげて参ります。お手元にアンケートをお持ちの方は、随時ご返信をお待ちしております。今後とも当会の諸活動にご理解ご協力を宜しくお願いいたします。

ホームページが新しくなりました 皆さまのご訪問お待ちしております!

URL:www.obclub.or.jp

Facebookはじめました。



義援金収支報告

2012年 4月1日 残額	¥ 623,087
収入	¥ 467,000
10月15日 第19回日本プロ野球OBクラブチャリティゴルフコンペ収益金	¥ 467,000
支出	¥ 29,610
第5回東日本大震災復興支援ティーボール交流大会 活動諸経費	¥ 29,610
残 額(10月15日現在)	¥1,060,477

※今後も、被災地での野球教室開催諸経費や野球用具提供への使途を予定しております。

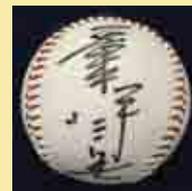
プレゼントコーナー

オリジナル 直筆サインボール 各1個(合計5名様)

OBの直筆サインボール(各1名様、ロゴは旧法人名)



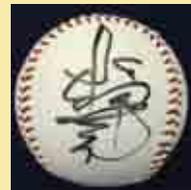
遠藤一彦さん



岡本伊三美さん



小松辰雄さん



松沼博久さん



山本和行さん

応募方法

ご希望の方は、ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、ご希望のOB名、OBクラブへのご意見・ご要望などを明記の上、下記の宛先までご応募ください。締め切りは、12月14日(当日消印有効)。当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

〒130-0012

東京都墨田区太平4-13-2 太平サクラビル2階

公益社団法人全国野球振興会 「OB NEWS Vol.55 プレゼント」係

「1958(昭和33)年 西鉄ライオンズ サイン色紙」

1950(昭和25)年から始まった日本シリーズでは、3年連続同一カードとなったケースが過去3度あります(51、52、53年巨人対南海、56、57、58年西鉄対巨人、67、68、69年巨人対阪急)。そして、その3度とも一方のチームが連続優勝を達成しています。

今回ご紹介するのは、1958(昭和33)年に日本シリーズ3連覇を果たした西鉄ライオンズの、三原脩監督と主力メンバーによるサイン色紙です。第7戦(後楽園)で優勝を決めた10月21日に宿舎の大国旅館で書いたもので、その旅館のご関係の方から94年に当館に寄贈されました。右上より、豊田泰光遊撃手、三原脩監督、中西太三壘手、稲尾和久投手、日比野武捕手、中谷準志一壘手、大下弘外野手、島原幸雄投手、川崎徳次投手で、9名のサインが書かれています。2012年現在、三原監督はじめ大下、稲尾、中西、豊田各選手が殿堂入りをしています(この他当時のメンバーでは仰木彬二壘手も殿堂入り)。

西鉄は、巨人を相手に56年は4勝2敗、57年は4勝1分けと連覇し、58年を迎えます。巨人がルーキーの長嶋茂雄選手の活躍やエース藤田元司投手の力投もあり3連勝するものの、王手をかけられた西鉄が反撃、第4戦は稲尾投手の完投に、豊田選手の2連続本塁打の活躍で6-4の勝利、第5戦は4回からリリーフで登板した稲尾投手が以降を無失点に

抑え、延長10回には自らサヨナラ本塁打の活躍で4-3の勝利、第6戦は中西選手の先制2ランに稲尾投手が完封と2-0で3連勝し、第7戦を迎えます。第7戦も稲尾投手が登板し巨人打線を抑え込み、中西選手の3ランなどで西鉄が6-1で勝利し、日本シリーズ3連覇を達成しました。

稲尾投手は第2戦を除く6試合に登板、ひとりで47イニングを投げ(現在も最多記録)4連勝の活躍でシリーズMVPに選ばれました。翌日の新聞では「不死身の連投」「奇跡を呼んだ稲尾の鉄腕」といった見出しが並んでおり、稲尾投手の活躍が伝えられています。



都内最大級のエンタテインメントエリア

東京ドームシティにそびえる地上43階建ての

楽しさあふれるホテルです。

Stay



エクセレンシスイートルーム

Restaurant



スーパーダイニング「リラッサ」

Wedding



光のチャペル

日にち	行事名(事業名)	場所
7月	6日	北海道トラック協会 講演会 旭川グランドホテル(北海道旭川市)
	8日	スポーツフェア① 宜野湾市野球場(沖縄県宜野湾市)
	16日	スポーツファンフェスティバル2012 SUMMER 東京ドームプリズムホール(東京都文京区)
		佐久平少年少女野球道場 佐久市営球場(長野県佐久市)
	21日	2012技術セミナー II期 九州地区 アクロス福岡(福岡県福岡市)
	29日	スポーツフェア② 赤穂城南緑地野球場(兵庫県赤穂市)
8月	30日	第9期 野球事業推進委員会 第1回全体会議 国立スポーツ科学センター(東京都北区)
	30日	平成24年度 第3回常務理事会 国立スポーツ科学センター(東京都北区)
8月	1、2、3日	日本プロ野球OBクラブ ベースボールサマーキャンプin芦別 芦別市民球場(北海道芦別市)
	9日	東日本大震災復興支援ティーボール交流会 西武ドーム(埼玉県所沢市)
	12日	第32回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント レセプション 東京ドームホテル(東京都文京区)
		スポーツフェア③ 大村市野球場(長崎県大村市)
	17、18日	日本プロ野球OBクラブ杯(栃木) 鹿沼運動公園野球場など(栃木県鹿沼市など)
	19日	スポーツフェア④ 光陵グリーンスタジアム(福岡県宮若市)
	20日	野球事業推進委員会 第2回全体会議 KFC ホール(東京都墨田区)
		平成24年度 第3回理事会 KFC ホール(東京都墨田区)
	25、26日	日本プロ野球OBクラブ杯(宮崎) ひむかスタジアムなど(宮崎県宮崎市)
		日本プロ野球OBクラブ杯(佐賀) 稲佐山グラウンドなど(佐賀県杵島郡)
	25日	ファミスタオンラインイベント ラゾーナ川崎プラザ「ナムコヒーローズ」(神奈川県川崎市)
	26日	スポーツフェア⑤ はぎまる球場(茨城県高萩市)
28日	スポーツ選手活用体力向上事業 札幌市立盤溪小学校(北海道札幌市)	
31日	野球事業推進委員会 東日本大震災復興活動第1回プロジェクト会議 当会事務局(東京都墨田区)	
	野球事業推進委員会 全国アマチュア野球指導者講習会第1回プロジェクト会議 当会事務局(東京都墨田区)	
9月	7日	スポーツ選手活用体力向上事業 大館市立下川沿中学校(秋田県大館市)
	15、16日	第8回日野原重明カップスローピッチソフトボール大会 大田スタジアム(東京都大田区)
	22日	キャッチボールのできる公園づくり 朝宮公園キャッチボール教室 愛知県立朝宮公園(愛知県春日井市)
	22、23、24日	東日本大震災復興支援活動2012 ～中学校応援プロジェクト(岩手・気仙地区)～ 住田運動公園など(岩手県気仙地区)
	23日	スポーツフェア⑥ サン・スポーツランド畑野野球場(新潟県佐渡市)
	26日	野球事業推進委員会 全国アマチュア野球指導者講習会第2回プロジェクト会議 当会事務局(東京都墨田区)
	28日	スポーツ選手活用体力向上事業 府中市立矢崎小学校(東京都府中市)
		スポーツ選手活用体力向上事業 あわら市立波松小学校(福井県あわら市)
	29日	第67回国民体育大会イベント事業野球教室 大垣市北公園野球場(岐阜県大垣市)
	30日	スポーツフェア⑦ 新地町民野球場(福島県新地町)

会員情報

ようこそOBクラブへ! 高橋 建さんが入会しました

～入会にあたって～

多くの子どもたちに野球を好きになってもらうきっかけを作りたいと考え入会しました。また、OBクラブでは、他球団のOBの方々と一緒に活動することができ、自分自身の視野を広げることができると思います。

～野球界を盛り上げる～

昨今の日本のスポーツ界の盛り上がりは大変嬉しく感じています。そして同時に、そのトップランナーとして野球があつて欲しいと強く思っています。そのためには、OBとしての活動で日本の野球界の底辺拡大を推し進めていきたい。機会があれば全国の野球教室へ行ってみたいのです。

～野球で地域活性化～

私は、広島東洋カーブをサポートしている立場として、広島県の盛り上がり球団が大きく関わっていることに感謝して活動してきました。そして現役を引退した今、ファンの皆さんと一緒に戦ってくれているということ、さらに強く感じるようになりました。地域を盛り上げることのできる野球は、今後の「日本の元気」に役立てると思います。野球、地域、ファンの皆さんの懸け橋になることも元プロ野球選手としての大きな目標の一つです。



◆高橋 建 プロフィール

1969年4月16日生まれ(43歳)

- 神奈川県横浜市出身 投手
- 横浜高校→拓殖大学→トヨタ自動車→広島東洋カーブ
- 1,000奪三振、1,000投球回 記録
- オールスター4回出場

■新入会員一覧

氏名	球団	年齢	ポジション
飯田 雅司	ロッテ	35	投手、外野手
柴原 洋	ソフトバンク	38	外野手
高橋 建	広島	43	投手
湧川 勉	阪急	53	内野手
今井 圭吾	日本ハム	38	投手
神田 大輔	南海	51	内野手

■訃報 謹んでお悔やみ申し上げます。

氏名	代表出身球団	逝去日	享年	生年
片岡 照七	日本ハム	1997年4月	72	1925
上沼 秀人	阪神	2012年3月5日	86	1925
瀬在 文三	中日	2012年7月25日	77	1935
駒田 桂二	阪神	2012年8月1日	86	1926
稲葉 光雄	阪神	2012年8月12日	63	1948
板川 正敏	南海	2012年8月13日	73	1939





Daiwa House®

大和ハウスグループ

共に創る。共に生きる。

大和ハウスグループは、

グループシンボル「エンドレスハート」に

お客様と私たちの永遠の絆と

私たちグループの連帯感を託しました。

人・街・暮らしの価値共創グループとして、

私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

大和ハウス工業株式会社

www.daiwahouse.co.jp

「エルセ」で変わる! e~みずで変わる!!

「e~みず」は世界初の抗酸化ウォーターです!!

1. 配管
サビ・汚れを除去し、配管を延命。排水管の悪臭も軽減。

2. 台所
シンク・排水口のヌメリを除去し、カルキ臭も緩和。

3. トイレ
便器・タンクへの汚れの付着を抑制。悪臭も緩和。

4. 洗濯
繊維への浸透力が増し、洗浄力アップ。洗剤の使用量削減も。

5. お風呂/洗面所
浴槽・排水口のヌメリを除去。

6. 浄化槽
微生物が分解作用をサポート。メンテナンス負担が低減。

7. エコシャワー
熱交換器へのサビ・スケール付着を抑制。熱交換率を高め、消費電力を軽減。

宮崎大学医学部（丸山真杉教授）との共同研究結果

エルセを設置する事で、全ての蛇口で抗酸化水が利用できます。

■エルセで処理することで水の抗酸化力が向上し、細胞への酸化ストレスが抑制された研究データが、宮崎大学医学部との共同研究により、第83回日本生理学会で発表されました。



細胞生存数に大きな差!

- ★酸化剤添加前の生細胞数を 100 とした場合の比較
 - ★培地作成用水に未処理水とエルセ水を使用して試験
 - ★未処理水では酸化剤を添加することで細胞がほぼ死滅したが、エルセ水では約9割が生存
- ◎宮崎大学医学部機能制御学応用生理学分野 丸山真杉教授との共同研究成果
◎試験データは分かりやすいよう修正しています

未来を担う子どもたちのために...

当社は社会活動の一環として、全国で開催される野球教室におきまして **ELCE** 関連商品「エルセの実」を無償配布しております。



■ご家庭向け商品のご案内



■家庭用エルセ SHW型
(水道元付けタイプ)



■シャワータイプ SH-01型

(製造元) **日本治水株式会社**

〒880-1301 宮崎県東諸県郡綾町大字入野4409番地6

フリーダイヤル **0120-39-1132**

サンキュー イイミズ

URL <http://www.n-jisui.co.jp>

エルセ

検索

納入実績例

官公庁関係・財団法人日本道路公団・地方自治体・JR西日本旅客鉄道 株式会社・陸、海、空自衛隊・JR九州旅客鉄道 株式会社・医療関係(歯科病院・人工透析関係)
トヨタ自動車 株式会社・一般家庭・その他多数